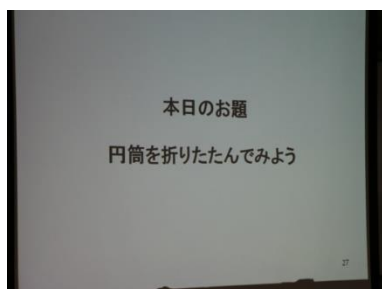


今日のおはなし

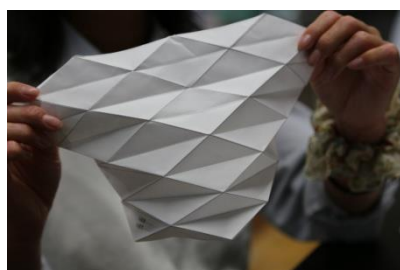
- 簡単な自己紹介
- 日本の宇宙開発
- 柔軟な構造物のはなし
 - ・宇宙構造物とは
 - ・円筒を折りたたんでみよう
- 柔軟な生き方のはなし

まず、自己紹介から始まりました。先生は最初、京大文学部で考古学を学ばれて卒業後、改めて京大工学部宇宙工学科に入学し、さらには大学院は東大工学研究科に進まれたという異色の経歴の持ち主。高校時代は考古学と宇宙ロケットのどちらもやりたくて最後まで迷ったそうです。

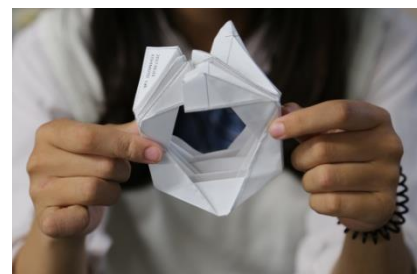
次に、宇宙ロケットや航空力学の初歩をお話しいただいたのですが、ちょっと難しい部分もあり、しんどくなりかけたところに現在の先生の主要研究テーマである「宇宙での構造物の折りたたみと伸展」の話に進みました。人工衛星は、打ち上げ時はロケットの小さな先端に積まれているのですが、衛星軌道上では太陽電池、アンテナ、放熱板等、大きく広げなければなりません。大きな構造物を如何にコンパクトにたたみ、宇宙空間で簡単に自動で大きく展開することができ、



かつ十分な構造的強度を維持するか、という研究テーマの例として「円筒をコンパクトにたたむ」折り紙を実際にやってみました。



少し難しくて睡魔が襲い始めたところに、作業とわかりやすい例で睡魔も退散，興味深く学ぶことができました。



最後は高校生へのメッセージということで、先生は文系から理系への大転進、無理だとあきらめていたのでは絶対にできない、チャレンジ！何にでも興味を持ち、やってみようとするのが大事だという、ご自分の体験を踏まえてのお話がありました。

高校生のみなさんへのメッセージ

- 勉強は教えてもらうものではない。
- 独りで考えてみよう。独りは怖くない。
- 周りの自然や人に興味や関心をもとう。
- 感じたことや考えたことを言葉や文字にしてみよう。

